

緩和ケア便り

Palliative care

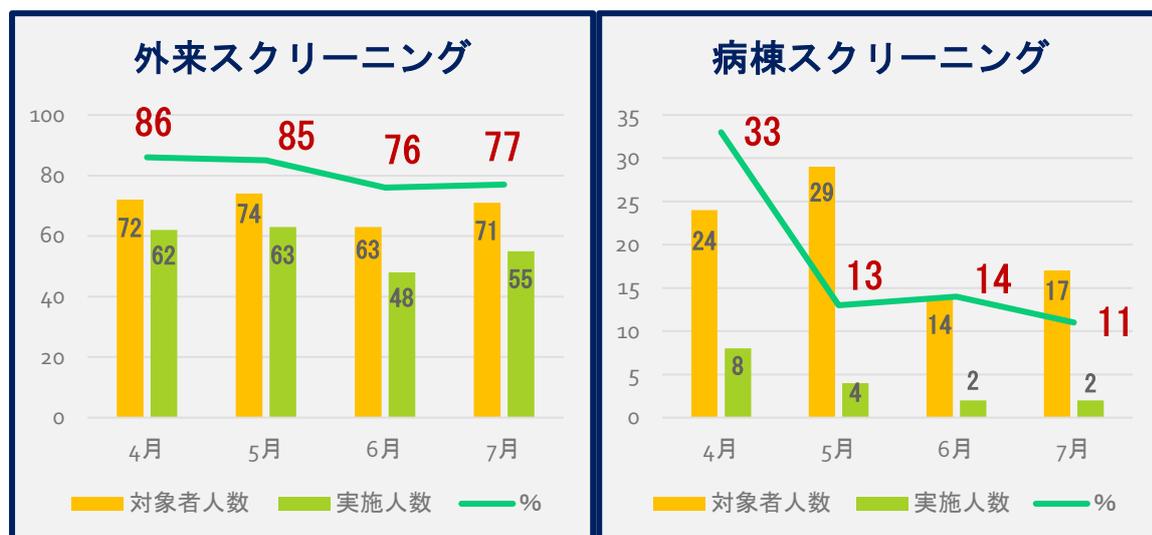
北秋田市民病院 緩和ケアチーム 2023年8月10日 2023年度 第1号

◆当院主催緩和ケア研修会 2023

今年度、当院主催（大館市立総合病院との共催）で2023年11月25日に緩和ケア研修会が開催されます。ご多忙の中ではありますが、研修会へのご参加をご検討お願いいたします。

詳細に関しては、開催のご案内を参照ください。参加される方々は、e-learningの修了書のコピーを添えて申し込みしてください。e-learning行うにあたり、参考書必要な方は、事前に参考書を配布いたしますので、がん相談支援センターまでご連絡ください。

◆「生活・苦痛のスクリーニング」



今年度スクリーニング実施率：60%を目標に行っております。病棟に於いては、スクリーニング陽性者、各専門チームへの相談依頼が入っていても、反映されていないケースもありました。スクリーニング陽性者の方々に対して、看護師さんから連絡いただければ、チーム看護師が初期対応していきたいと思っておりますのでご一報お願いいたします。



◆「ACP」について

ACP とは

「今後の治療・療養について患者・家族と医療従事者があらかじめ話し合う自発的なプロセス」

というものの・・・

○ ACP の進め方

○ 誰がいつから中心にかかわるかなどわからないことが多いです。

でも、ACP がわからなくても、下記のプロセス全体に於いて、継続的に患者の価値観やニーズを理解し、患者にとっての最善を常に考えることが重要です。

特別な取り組みではなく、普段の実践の中にあります。話し合いのプロセスを通じて**患者の価値観を理解すること**に重点が置かれている。

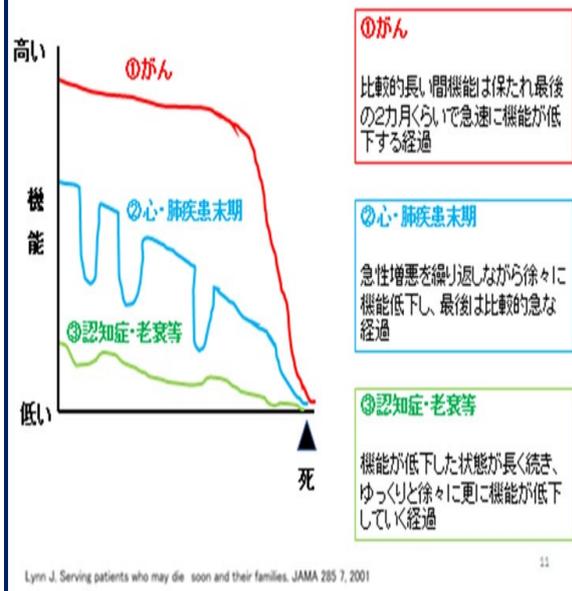
疾病の
診断・告知

疾病の
再発・進行

治療の中止

終末期の
話し合い

終末期の3つの軌道



人生の最期に至る軌道は、上記の通りです。患者さん一人ひとりの希望に沿った生き方を実現するためには、その意思を十分に尊重し、患者さんにとって最善となる医療及びケアを充実させていくことが望まれます。

10 個の KEY となる話題

- ① 今後の見通しについての共有
- ② 現在の気がかり、心配ごと
- ③ 心の支えになっている事、希望となっている事
- ④ 大切にしていること、大切に思っていること
- ⑤ いのちに対する考え方（死生観）
- ⑥ 今後（医療として）してほしいこと/してほしくないこと
- ⑦ 家族へ遺したいメッセージ（私的遺言）
- ⑧ 療養場所の選択
- ⑨ 蘇生についての意向（DNAR）
- ⑩ 代理意思決定者

引用文献

阿部泰之：緩和ケアにとっての ACP—ACP のもやもやを緩和する、緩和ケア Vol. 32 NO. 3 MAY. 2022184